

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	650	地すべり防止区域維持管理受託事業	01	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする。	06	06	農林業費
			01	01	農業費
			02	02	農業総務費
担当部課名		産業振興部 農林政策課	104	104	地すべり防止区域維持管理受託事業
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	22-9666	01	地すべり防止区域維持管理受託事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地すべり防止施設 地すべり地域の住民		地すべり防止施設の維持管理、地すべり区域の巡視を行うことによって、地すべり防止施設の機能を有効に発揮し、生活の安全性が守られます。また、緊急時にはすみやかに対処することができます。
本年度事業内容	農林水産省農村振興局所管県管理にかかる地すべり等防止区域の通常維持管理事業を地元団体である府中地区地すべり防止対策事業委員会へ委託	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
	根拠法令・要綱等 地すべり等防止法	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.05	0.05	0.05
人件費合計(A)	360	360	360
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	300	300	300
委託料	300	300	300
その他			
合計(A+B)	660	660	660
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	300	300	300
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	360	360	360
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
維持管理委託料	千円	300	300	300			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
受託事業に従事する地元延べ人数	安全性や防止施設の維持管理度を指標とすべきであるが、把握が困難なため、地区別世帯から1名は参加することを目標とします。	人	593 目標 (549)	600	600
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地域住民による地すべり等防止区域の巡視管理により、緊急を要する個所の発見が容易となり、さらに、防止施設の維持管理が徹底できるようになりました。近年、避難誘導の通報体制や避難場所の策定など充実を求める声が大きくなっています。

評価	必要性	4	地すべり等防止対策工事によって年々整備される防止施設は増加の一途であるが、地元の協力を得て防止施設の適正な管理を安価に行えらるとともに、地域の防災意識の向上にもつながるため、当該事業を積極的に活用していく必要があります。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		